

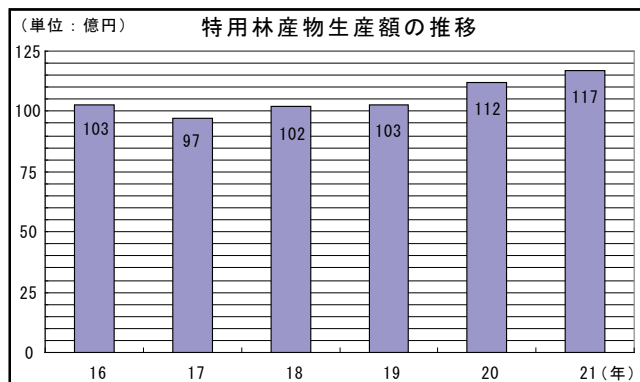
行政の窓



平成21年 特用林産統計について



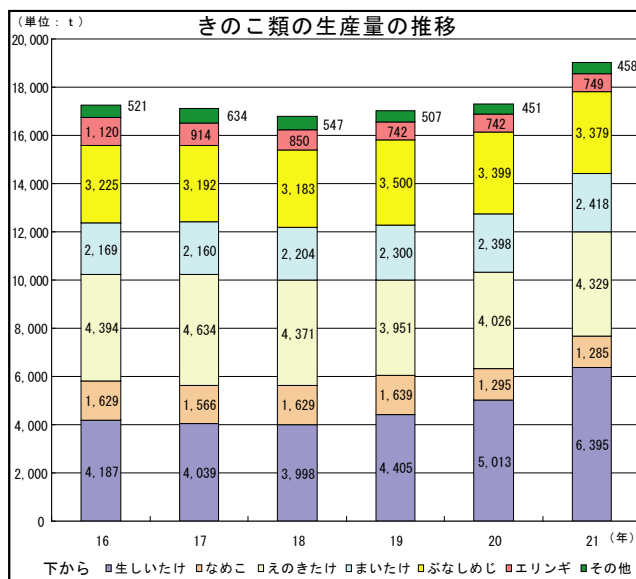
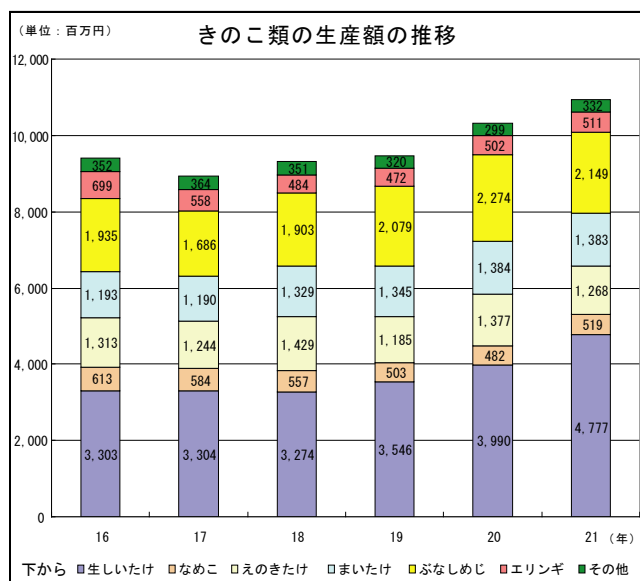
【特用林産物生産額】 道内での平成21年の特用林産物総生産額（推計）は、約117億円（対前年比104.5%）となっています。



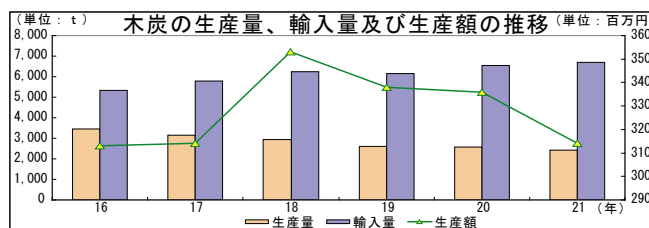
【きのこ類の生産動向】 平成21年の生産額（推計）は約109億円（対前年比106.1%）、生産量は19,013t（同109.7%）となっています。

このうち、道内で最も生産者の多い「生しいたけ」は、原木、菌床あわせて生産額が約48億円（対前年比119.7%）、生産量が6,395t（同127.6%）となっており、栽培形態は、原木栽培から菌床栽培への移行が進んでいます。

その他の主なきのこ生産量では、えのきたけが4,329t（対前年比107.5%）と増加し、ひらたけが20tと減少しています。



【木炭の生産動向】 平成21年の生産額は314百万円（対前年比93.2%）、生産量は2,412t（同93.2%）となっています。また、輸入量は年々増加しており、平成19年はわずかに減少したものの、平成21年は6,697t（対前年比102.4%）となっています。



【山菜類の生産動向】 平成21年の生産額は442百万円（対前年比80.3%）、生産量は1,872t（同86.3%）となっています。道内における山菜類の生産は、天然物の採取が中心となっています。

山菜類の生産量及び生産額の推移 (単位: t, 百万円)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21
ふき	生産量	2,461	1,756	1,802	1,497	1,732
	生産額	485	346	308	278	358
うど	生産量	152	85	291	267	284
	生産額	56	40	132	111	115
たけのこ	生産量	29	37	113	107	60
	生産額	14	19	63	61	37
わらび	生産量	83	34	100	97	92
	生産額	35	19	53	42	40
その他	生産量	5	2	3	3	3
	生産額	2	1	1	1	1
合計	生産量	2,730	1,914	2,309	1,971	2,171
	生産額	592	425	557	493	551

(水産林務部林務局 林業木材課 林業担い手グループ)